広報のだ NODA

10

令和８年 Vol.642



笑顔広がる恵みの秋

秋空のもと行われた田んぼ体験事業の収穫体験。黄金色に輝く田んぼに子どもたちの笑顔が広がりました。

世代を超えて、笑顔と歓声 スポーツフェスティバル

第５回野田村スポーツフェスティバルin十府ケ浦公園を10月11日に十府ケ浦公園のんちゃんパークで開催しました。

オープニングイベントではダンスチーム「サンライト」による元気いっぱいで可愛らしいダンスが披露されました。

競技は各地区を4チームに分けて実施され、バブルボールフラッグスやグラグラ玉入れなど、世代を超えて協力しながら競技に挑む姿に、大きな声援が送られました。

第1位に輝いた、新山・城内上チームの沢里春琥（はるく）さん（野田中2年・北区）は「大縄跳び競争では、みんなで力を合わせてミスなく30回以上跳ぶことができ、楽しかった。来年も優勝目指して参加したい」と笑顔で話しました。


バブルボールフラッグス


グラグラ玉入れ


集まれのんちゃん！～ゴールものんちゃん～


大縄跳び競争

○競技結果

順位・得点	チーム名
第１位・198点	新山・城内上
第２位・197点	城内中・城内下・新町
第３位・184点	明内・横合・泉沢・中平
第４位・170点	米田・南浜・玉川

自分の未来を考える

久慈翔北高校生がインターンシップ

久慈翔北高等学校の生徒によるインターンシップ（就業体験）が10月７日から９日までの３日間、村内の企業や事業所で行われました。

この取り組みは、生徒自らが地域産業を体験することで、将来の進路選択や職業観の育成に役立てることを目的としています。

道の駅のだ「ぱあぷる」で体験した前川遥貴（はるき）さん（１年・玉川）は「流通ビジネスに興味があったので体験先に選んだ。お客さまへの対応の難しさを感じたが、『ありがとう』と声をかけられたときはとてもうれしかった」と振り返りました。

野田村役場で体験した山田臣和（おみと）さん（１年・久慈市）は「公務員の仕事に興味がある。スポーツフェスティバルの準備などを通して、イベントを裏方として支える仕事の大切さを学ぶことができた」と話しました。


窓口の業務を体験する前川さん


イベント準備を体験する山田さん

ブラインドサッカー教室

人権について理解を深める

コルジャ仙台（浦澤真人代表）と連携した人権ブラインドサッカー教室が９月16日、野田小学校体育館で開催されました。

ブラインドサッカーを通して障がいへの理解を深め、相手を思いやる心を育むことなどを目的に実施され、４年生の児童26人が参加。児童は「目が見えないとサッカーはできないと思っていたけれど、工夫すればできることが分かった」と話しました。


声を頼りにボールを蹴る児童

北三陸じもっと基金

募集団体の代表へ募金贈呈

北三陸じもっと基金第11回共感寄付職域募金贈呈式が９月４日に役場応接室で行われました。

募集団体を代表しNPO法人風花柏木貴美子理事長（代理出席：宇部晃平管理者）が小野寺村長から募金８万２千円を受け取りました。

宇部さんは「地域に貢献、恩返しができるよう役立てたい」と話しました。


募金を受け取る宇部さん

涼海の丘ワイナリー大収穫祭開催

秋の恵みを味わうひととき

第８回涼海の丘ワイナリー大収穫祭（同実行委員会主催）が10月４日にマリンローズパーク特設会場で行われました。

会場では、村内外のお店によるブース出店や小学生以下を対象とした宝探しなどが行われ多くの来場者で賑わいました。

山ぶどう生搾りのお振る舞いも行われ、試飲した子どもは「少し酸っぱいけど、甘くておいしい」と笑顔で話しました。



山ぶどう生搾り

田んぼ体験事業２回目

稲刈り・ハセかけ体験

野田小学校５年生が９月29日に田んぼ体験事業の２回目となる収穫体験を行いました。

児童は手作業で稲刈りやハセかけに挑戦。「中腰で作業をするのが大変だった」「たくさん刈り取れて楽しかった」と感想を話し、農作業を通して労働の苦労や喜びを実感するとともに、食を支える人たちへの感謝や自然の恩恵について学びを深めました。



稲刈りに挑戦する児童

秋の全国交通安全運動

夕暮れ時の早め点灯を！

村地域安全協議会交通安全対策部会（小野寺勝幸会長）主催の街頭啓発活動を９月24日に道の駅のだ「ぱあぷる」前で行いました。

当日は交通安全関係者13人が参加し、ドライバーをはじめとする地域の人へ交通安全の徹底を呼びかけました。交通ルールを守って事故のない安全なむらづくりを実現しましょう。



ライトの早め点灯や反射材利用を心がけましょう

山口喜多男さんが100歳に到達

百寿の祝い品を贈呈

山口喜多男さん（玉川）が百寿を迎え、９月24日に山口さん宅で小野寺村長から祝い品が贈られました。

山口さんの様子を伺うと「杖を使って歩くことができ、体に痛いところもなく元気に過ごしています」と話してくれました。

ご家族の皆さんは「100歳おめでとうございます。これからも元気で長生きしてください」と長寿を祝いました。



おめでとうございます！

スポーツを通して楽しいひととき

シルバースポーツ大会を開催

村老人クラブ連合会（吉田照夫会長）主催のシルバースポーツ大会が10月９日に村体育館で開催されました。

競技に先立ち、野田村保育所と日向保育所の園児によるダンスが披露され、参加者からは温かい拍手が送られました。競技が始まると参加者は真剣な表情でプレーに集中し、得点を決めると笑顔で喜び合うなど、交流を深めました。



園児と一緒に挑む輪投げリレー

笑顔と元気あふれるひととき

敬老会で長寿を祝福

村敬老会が10月６日に村体育館で行われ、対象となる村内の75歳以上931人のうち、160人が参加しました。

参加者は、久々の再会を喜び、互いの近況を語り合うなど、笑顔で交流を楽しんでいました。

ステージでは日向保育所の園児によるかわいらしいダンスや野田中学校の生徒によるソーラン節などが披露されました。



健康と長寿を祝して乾杯

秋空に響く音色と笑顔

息の合った演奏を披露

村商工会青年部（北田雅徳会長）主催のビア＆ミュージックフェスタ秋の陣が９月26日にリメンバーホープヴィレッジ「ねま～る」で行われました。

野田小学校合奏団、野田中学校吹奏楽部などが演奏し会場を盛り上げました。

中学校吹奏楽部部長の大沢明里（あかり）さん（３年）は「小学生のみんなと一緒に演奏できて楽しかった」と笑顔で話しました。



小中学生の合同演奏

人権の花運動

花と育てる思いやりの心

人権の花運動が９月25日に野田小学校で行われ、村人権擁護委員と４年生の児童26人が参加しました。

大沢園芸の大沢幸正さんから花苗の植え方などを教わると、苗が傷つかないように優しい手つきで植える児童たち。春にはチューリップの球根が花を咲かすと聞いて「花が咲くのが楽しみ。水やりを頑張る」と期待に胸を膨らませていました。



思いやりの心を育みました

のだスポーツニュース

○令和８年度久慈地区中学校新人大会
※太字は県大会出場
バレーボール部　第１位
男子ソフトテニス部
団体　第３位
個人　第３位　沢里春琥・山田柊介ペア
女子ソフトテニス部
団体　第３位
柔道部
男子団体　第１位
女子団体　第２位
男子55kg級　第１位　小野寺結翔
第３位　熊本俐珀
男子73kg級　第１位　中村蒼亮
男子81kg級　第１位　島川佳之
女子48kg級　第１位　島川千鶴
女子52kg級　第１位　小野寺柚華

○第11回あまちゃんマラソン大会
２㎞小学生男子１～２年生
第３位　﨑廣吏偉
５km一般男子 高校生～ 29歳
第１位　関本誠丈
第２位　沢里龍玖
５km中学生女子
第２位　﨑廣琉
第３位　平清水咲空

○第37回知事杯争奪岩手県少年柔道大会
小学生男子団体　第２位　直心館
小学生女子団体　第３位　直心館
中学生男子団体　第３位　直心館


新人大会（バレーボール部）


新人大会(男子ソフトテニス部)


新人大会(女子ソフトテニス部)


新人大会（柔道部）



あまちゃんマラソン大会


知事杯争奪岩手県少年柔道大会

友好町村トレイル交流

様似町・アポイ岳に登る

塩の道を歩こう会実行委員会（貫牛利一実行委員長）主催の「アポイ岳に登ろう会」が８月29日に北海道様似町で行われました。

地元認定ガイドの案内により、参加者10人とスタッフが標高810メートルの山頂まで往復約７時間かけて登りました。

村の最高峰「和佐羅比山」とほぼ同じ高さですが、登山口からの標高差は約750mで特にも五合目からは岩場の続く険しい道のりでしたが、高山植物や景色を楽しみながら登頂することができました。


アポイ岳山頂で記念撮影



紙芝居「野田の撫でベコ」上演

下山後には地元の人々と夕食交流会を行い、村青年会による紙芝居「野田の撫でベコ」熱演に参加者から大きな拍手が起こりました。

翌日はアポイ岳ジオパーク内のフットパス（様似八景）を歩き、アイヌと町の歴史文化を学びながら交流を深めました。

友好町村交流事業として初めて企画されたトレイル交流に、参加者は「ユネスコ世界ジオパークのアポイ岳に登ることができて感動した。今後も交流を続けてほしい」と話しました。

星野晄璃さんが全国大会へ！
県大会で堂々の優勝

日清カップ岩手県小学生陸上競技交流大会が９月13日に岩手県営運動公園陸上競技場（盛岡市）で行われました。

地区予選を勝ち抜いて出場した星野晄璃さん（野田小６年）が小学女子コンバインドB（走り幅跳びとジャベリックボール投げの合計点数を競う種目）において、見事第１位（優勝）に輝きました。記録は走幅跳が３メートル69センチ、ジャベリックボール投げが44メートル25センチでした。星野さんは11月に国立競技場（東京都）で開催される日清食品カップ第42回全国小学生陸上競技交流大会に岩手県代表として出場します。



第１位に輝いた星野さん

社会保険料控除証明書を送付します

日本年金機構から、年末調整や確定申告に使用する令和８年分社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が対象者へ送付されます。

家族の国民年金保険料を納付したときは、納付した人が控除を受けられます。

○送付時期

1　10月中旬から11月上旬

１月から９月までに国民年金保険料を納付した人

2　令和９年２月上旬

10月から12月までに国民年金保険料を納付した人

※事前にマイナポータルから電子送付の希望登録をすると電子データで受け取ることができます。

■問い合わせ

二戸年金事務所　☎0195・23・4111

住民生活課　☎0194・78・2928

生ごみは適切に処理しましょう

自宅周辺に生ごみを捨てると悪臭の原因になり周囲の人への迷惑になるほか、クマなどの野生動物を誘引する原因にもなります。

生ごみは十分に水を切り、燃えるごみに出してください。

コンポストや生ごみ処理機を活用し、堆肥などとして適切に処理しましょう。

村衛生班連合会では、家庭から発生する生ごみの減量を推進するため、コンポストや生ごみ処理機の購入費に対して補助を行っています。

市販の生ごみ処理機も対象となりますのでぜひご活用ください。

○補助金額

購入費の３分の２（上限５万円）

■問い合わせ

村衛生班連合会事務局（住民生活課）

☎0194・78・2928

うんめぇ～ NODA まんぷくマルシェ 2026開催

村の食のイベントが今年もやってくる！おいしい秋の味覚、楽しいイベントをご用意して皆さまのご来場をお待ちしています。

○日時

10月31日（土）午前11時～午後３時

11月１日（日）午前10時～午後３時

○場所　ＪＡ野田支所特設会場

■問い合わせ

NODAまんぷくマルシェ実行委員会

（産業振興課）☎0194・78・2926

農業者年金などのご紹介

知っているようで知らない、農業者年金・全国農業新聞。野田村総合文化祭展示部門の会場で周知活動を実施します。

お気軽にお立ち寄りください。

○日時　11月１日（日）午前９時～

■問い合わせ

農業委員会事務局　☎0194・78・2926

NHK受信料免除のお知らせ

障害者手帳をお持ちの人がいる世帯で、次の要件に該当する場合には、手続きによりNHK受信料が全額または半額免除されます。

○免除要件

1　全額免除

障がい者のいる世帯で世帯員全員が住民税非課税であること

2　半額免除

次のいずれかの障がい者が住民票上の世帯主であり、かつNHK受信契約者であること。

⑴　重度障がい

身体：１級または２級、精神：１級、療育：Ａ判定

⑵　聴覚障がいまたは視覚障がい

■手続き・問い合わせ

保健福祉課　☎0194・78・2913

生涯学習コーナー

■問い合わせ

教育委員会事務局　☎0194・78・2936

いきいきライフ

晩秋　青森県バスツアー

いきいきライフでは青森県バスツアーを開催します。

縄文の時代を知る世界遺産と最先端アートを歩いてめぐる、青森5,000年の美の軌跡。隣り合う２つの聖地を体感してみませんか？

○日時

11月15日（日）

午前８時～午後６時

○場所

青森県青森市（三内丸山遺跡、青森県立美術館）

○料金※当日集金

3,300円（施設入館料、高速道路料金、保険料）

○対象　村民15人（小学生以上）

○申込期限　11月９日（月）

○申込先　村教育委員会事務局

野田村総合文化祭を行います

村民の芸術文化活動・教育活動などの成果を発表し、特色ある郷土文化の創造・発展を願い、村民の連帯や村の活性化に寄与することを目的に、下記のとおり第62回野田村総合文化祭を開催します。お誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

○公演部門

10月25日（日）

開場：午前９時30分　開演：午前10時

○展示部門

10月31日（土）午前９時～午後４時

11月１日（日）午前９時～午後３時

※会場はどちらも村体育館となりますので、上履きをお持ちください。

○茶会

11月１日（日）午前10時～午後２時

場所　総合センター

料金　500円

おうちで手軽に！ 空き袋で育てるキッチンガーデン（村長記）

身近な空き袋を再利用して、自家製野菜を育ててみませんか？

自立する袋の底に水抜き穴をあけ、トレーに載せます。土はホームセンターなどで手に入る「肥料入りの培養土（プランター用・園芸用）」を使えば簡単に育てることができます！

種をまいて成長したら、必要な分だけ摘み取って味わえます。

○おすすめの野菜

リーフレタス、小ネギなど、葉っぱを切り取っても成長してくるもの。

スーパーで買った豆苗やスプラウト類、根付きのレタスも面白いです。

○日常のお手入れポイント

日中はなるべく日光を当て、夜間は気温が低すぎないところに置きます。

水は土の表面が乾いたらたっぷり与え、トレーに水が溜まったらこまめに捨てましょう。



献血のお知らせ

献血でいただいた血液から輸血用の血液製剤などがつくられ、病気やけがの患者の治療に役立てられています。

医療機関に安定的に血液製剤を届けるために、より多くの皆さまのご協力が必要です。

○日時　11 月 13 日（金）
午前９時 30 分～ 11 時 30 分
午後１時～４時 30 分

○場所　役場村民ホール

○区分　400ml 全血献血（所要時間 20 分）
献血した人には、謝礼品をお渡しします！
献血予約サイトから事前予約、事前問診が可能です。

■問い合わせ
保健福祉課
☎ 0194・75・4321

高齢者物価高騰対策支援給付金のお知らせ

○給付対象者
昭和 27 年４月１日以前に生まれた人
※令和８年９月１日時点で、村の住民基本台帳に登録されている人

○給付額
１人当たり 5,000 円
※野田村共通商品券 500 円× 10 枚

○受取方法などに関して
申請不要です。対象者には、10 月中旬より簡易書留にて野田村共通商品券を郵送しています。
まだ、受け取っていない人は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

■問い合わせ
保健福祉課　☎ 0194・78・2913

燃えるごみ週２回収集が終了

燃えるごみの週２回収集は、10 月 30 日（金）で終了となります。燃えるごみは 11 月２日（月）から下表のとおり収集しますのでご注意ください。

○ 11 月２日（月）からの収集曜日

曜　日	対象地区
月曜日	北区、愛宕町、横町、門前小路、前田小路、本町・旭町、新町、玉川、玉鉱、根井、下安家
火曜日	中沢、広内、港、下新山、中新山、上新山、下明内、上明内、下泉沢、上泉沢、中平、和野平、沢山、日形井、種綿、間明、大葛
木曜日	北区、愛宕町、横町、門前小路、前田小路、本町・旭町、新町、南浜、米田

■問い合わせ
住民生活課　☎ 0194・78・2927

生活支援コーディネーターだより
心配事相談について！

暮らしの中で生まれる不安や悩みは、誰にでもあるものです。ひとりで抱え込んでしまうと、心も体も知らないうちに疲れてしまいます。

村には、どんな小さなことでも気軽に話せる相談窓口があります。ぜひ、お気軽にご相談ください。

○日時　毎月４回（おおむね月曜日）
午後２時～
※開設日は村カレンダーに掲載
※開設日の午前 10 時までに電話などで予約が必要です。

■問い合わせ　村社会福祉協議会　☎ 0194・71・1414

野田村職員採用試験（11 月実施）のご案内

村では令和９年度に採用する職員（土木・保健師）を次のとおり募集します。

○募集条件（年齢は令和９年４月１日時点）

1　土木（高校卒業以上）　若干名
30 歳以下で、以下のいずれかに該当する人
⑴　高等学校以上の学校で土木に関する学科を履修し卒業した人（卒業見込みを含む）
⑵　土木施工管理技士（２級以上）の資格を有している人
⑶　行政機関で土木の積算業務経験がおおむね３年以上の人

2　保健師　１名
35 歳以下で保健師免許を有する人または採用までの間に取得する見込みの人

○受付期限
11 月９日（月）
※郵送の場合は 11 月９日（月）必着

○申込方法
受験申込用紙は、役場総務課で交付します（郵送請求可）。
申込用紙に必要事項を記入し、提出してください。
土木施工管理技士の資格または保健師の免許を有する人は、それぞれ資格証、免許証の写しを添えて提出してください。

○一次試験日時・場所
11 月 22 日（日）　午前９時 30 分開始・野田村役場

■申し込み・問い合わせ
総務課　☎ 0194・78・2111

生活のしづらさなどを調査

在宅の障がい児・者など（身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者、難病患者など）の生活実態とニーズを把握することを目的として、村内の１調査区で調査を実施します。

調査員が対象地区の各世帯に伺いますので、ご協力をお願いします。

○訪問期間　11 月～ 12 月

■問い合わせ
保健福祉課　☎ 0194・78・2913

障がい者補装具の巡回相談

義肢・装具など補装具の修理・購入の相談・判定を行います。

○日時　12 月 25 日（金）
午前 10 時 30 分
～午後１時 30 分
（受付：午前 11 時まで）

○場所　久慈市総合福祉センター

○申込期限　12 月４日（金）

■問い合わせ
保健福祉課　☎ 0194・78・2913

国保だより
第三者行為による病気やケガ

交通事故など第三者の行為によって受けたケガや病気についても国保を使って医療を受けることができます。その場合、国保が医療費を一時的に立替えて後から加害者に請求します。国保へ届出する前に示談が成立していたり、相手側から治療費を受け取ったりしていると国保での治療が受けられませんので、忘れず、早く届出をしましょう。

交通事故以外でも他人の動物にかまれた、飲食店で食中毒にあった、などの場合も対象となりますのでご注意ください。

けんかや泥酔によるケガ、故意の事故や犯罪による場合は国保の給付が制限されることがあるほか、労災保険の対象となる業務上の病気やケガは国保が使えませんのでご注意ください。

■問い合わせ　住民生活課　☎ 0194・78・2928

日頃のつながりを、災害時の支え合いにつなげるために
～避難行動要支援者を見守り支え合う地域づくりを目指して～

みんなで避難先まで歩いてみよう

最寄りの避難場所までどのくらいの時間がかかるか知っていますか。災害はいつ起こるか分かりません。災害時、あなたがどこにいるかも分かりません。色々な避難ルートを確認しておきましょう。

防災訓練に参加してみよう

避難先まで歩いてみたら、実際に村や地域の防災訓練に参加してみましょう。

訓練に参加して感じたことを家族や地域の人と話し合ってみましょう。

避難行動要支援者について考えてみよう

地域で暮らす中で、視覚や聴覚に障がいのある人、自力での歩行が困難な人などを見かけたことはありませんか。高齢や障がいなどにより支援を必要とする人の避難についても一緒に考えてみましょう。

個別避難計画を作成・登録しよう

村では、個別避難計画の作成・登録を受け付けています。

登録したから大丈夫と思わず、日頃から地域の人との関わりを大切にしましょう。

○個別避難計画への登録を希望する人へ

Q.　個別避難計画とは何ですか？

A.　高齢や障がいのある人などのうち、災害時に避難支援などの何らかの手助けを必要とする人が「地域支援者の氏名・連絡先」「避難時の配慮事項」などの情報をあらかじめ定めておく計画のことです。これらは避難支援に関わる地域の関係機関に事前に提供され、日頃からの見守りや災害時の避難支援などに役立てられます。

Q.　名簿へ登録するためにはどうすればいいですか？

A.　個別避難計画の提出が必要です。詳しくは、下記問い合わせ先までご連絡ください。
なお、登録の際は、個人情報を関係機関へ提供することへの同意が必要です。

Q.　どのような人が登録の対象となりますか？

A.　次のいずれかに該当する人が対象です。

- 75 歳以上のみの世帯の人
- 要介護度３以上の判定を受けている人
- 身体障害者手帳をお持ちの人（２級以上）
- 精神障害者手帳をお持ちの人（２級以上）
- 療育手帳をお持ちの人
- その他、避難支援を必要とする人

○災害に対する心がけ

災害時は、支援する立場の人も被災する可能性があるため、個別避難計画を登録することで、必ず避難支援を受けられることを保証するものではありません。

そのため、まずは一人ひとりが自身の備えを進めるとともに、日頃から地域の人との繋がりを大切にし、災害時に支え合える関係を築いておくことが大切です。

■問い合わせ
保健福祉課　☎ 0194・78・2913

OOS協定交流事業「野田学」を開催します

村と大阪大学は平成 30 年２月に大阪大学オムニサイト（OOS）協定を締結し、学生による村でのフィールドワーク（コミュニティラーニング）や大阪大学で行われる OOS シンポジウムへ村から参加するなど、様々な形で相互交流を重ねてきました。

この度、その一環として、大阪大学大学院から講師をお招きし、専門的な講義を村民が気軽に受講できる OOS 協定交流事業「野田学」を全２回シリーズで開催します。入場無料でどなたでも受講できますので、お気軽にご来場ください。


稲場圭信 教授


三谷はるよ 准教授

○第１回講義
「住民と自治体職員が助かる科学技術と地域資源による防災」
講師　稲場圭信（けいしん） 教授
日時　11 月 12 日（木）午後１時～
場所　生涯学習センター

○第２回講義
「子ども期の逆境体験（ACE）の理解と地域・自治体の関わり」
講師　三谷はるよ 准教授
日時　12 月 15 日（火）午後４時 30 分～
場所　生涯学習センター

■問い合わせ
未来づくり推進課　☎ 0194・78・2963

食改さんの簡単健康レシピ
～肉巻きおさつ～

○材料（４人分）

豚薄切り肉		240ｇ
サツマイモ		240ｇ
片栗粉		大さじ１
サラダ油		小さじ２
★	酢	小さじ２
	砂糖	小さじ２
	醤油	小さじ２
	みりん	小さじ２



○作り方

1　サツマイモは皮をきれいに洗い、豚肉の幅にあわせて棒状に切る。
2　１を電子レンジ600ｗで２分30秒くらい加熱する。
3　豚肉に片栗粉をまぶして、さつまいもをのせて巻く。
4　フライパンに油を熱し、３をいれて転がしながら焼き、火が通ったら★を加えて煮絡める。

○１人分
エネルギー　304kcal
塩分　0.6g

豚肉には、「ビタミンB1」が豊富！「食物繊維」が豊富なさつまいもと一緒に食べて、元気な体づくりをしよう♪



■村食生活改善推進員協議会事務局
（保健福祉課内）　☎0194・75・4321

戸籍の窓口

（９月受付分　※敬称略）

☆お誕生おめでとう

内村翠莉（湧嬉・愛可）　上新山

■ご冥福を祈ります

小野寺　勉	(83)	門前小路
野竹昭一	(70)	米田

人の動き

男	1,823人（－３）
女	1,925人（－２）
計	3,748人（－５）
世帯数	1,634世帯（－４）

（人口、世帯数は外国人を含む）

駐在所だより

☆児童虐待防止対策の推進

知らせよう あなたが あの子の声になる

未来ある子どもたちを守るため、虐待が疑われる場合には迷わず通報してください。

○あなたの周りにこのような子はいませんか？

1　不自然なあざや傷が多い
2　季節にそぐわない服装
3　家に帰りたがらない
4　いつも空腹にしている

○子どもの泣き叫ぶ声や大人の怒鳴り声がする家はありませんか？

「児童虐待かも？」と思ったら通報をお願いします。

1　児童相談所
全国共通ダイヤル 189 番
2　警察
警察署か緊急時は 110 番

野田駐在所長　佐藤　英樹
☎0194・78・2161

事故などの状況

村内の交通事故	人身事故	０件
	物損事故	２件
飲酒運転検挙者数		０人

農業用廃プラスチック回収

ハウスビニルやラップフィルムなどを野焼きすることや、無許可で埋め立てることは、法律で禁止されています。

久慈地方農業農村活性化推進協議会では、農業用廃プラスチックを適正に処理するため、回収事業を行いますのでご利用ください。

○日時　11月30日～12月４日
午前９時～午後３時
○場所　久慈営農経済センター、野菜集出荷所（山形、二ツ屋、種市、野田、普代）
○対象　塩ビ類、ポリエチレン類、遮光幕、肥料袋、畜産用ラップフィルム、育苗ポット、苗箱、塩ビ管
○料金（１㌔あたり）
1　塩ビ管以外　75円
2　塩ビ管　91円
■問い合わせ
久慈営農経済センター
☎0194・52・1318

野田村男女共同参画だより

11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です。

岩手県男女共同参画センターではＤＶに関する無料相談を行っています。ひとりで悩まず、ご相談ください。

○日時
1　水、木曜日
午前10時～午後４時
2　火、金曜日
午前10時～午後２時
※月、日曜日、祝日は休み
○場所　県男女共同参画センター（キオクシア　アイーナ６階）
○電話　019・606・1762
■問い合わせ
村協議会事務局（住民生活課）
☎0194・78・2928

秋の火災予防運動

「火の確認　いい日を支えるいい習慣」を全国統一防火標語に秋季火災予防運動が実施されます。

○期間　11月９日～15日
■問い合わせ　野田分署
☎0194・78・2119

危険物取扱者試験の案内

試験地	試験日	受付期間
盛岡市・奥州市・宮古市	令和９年１月16日（土）	11月24日（火）～12月１日（火）
盛岡市・大船渡市・二戸市	令和９年１月23日（土）	
花巻市・一関市・釜石市・久慈市	令和９年１月30日（土）	

願書が必要な人は、消防試験研究センター、各消防本部、消防分署等にお問い合わせください。

■問い合わせ
(一財) 消防試験研究センター岩手県支部
☎019・654・7006

令和3年7月、新事務所オープン!
(有)櫻庭石材店
お墓のことなら何でもお気軽にご相談ください!
作業員・アルバイト募集中
・18才～55才（婆、普通（中型）自動車免許）
・定員1～2名（詳しくは、面接にて）
野田村野田11-39-7
TEL　0194-78-2402（会社）
TEL　080-1667-4477（携帯）
この道70余年

なんぶふくぶた
南部福来豚
一緒に働く仲間を募集しています
株式会社 のだファーム
住所 野田村大字野田17-132
電話 71-1179 FAX 75-3127

新規栽培者向け説明会

農業に興味のある人、新たに野菜品目を始めたい人に説明会を開催します（要事前申込）。

○日時　11月26日（木）
午後２時～３時30分
○場所　JA新いわて野田支所２階会議室
○内容
1　久慈地域の野菜品目
2　新規栽培者への支援内容
○申込期限　11月25日（水）

※詳しくはこちら▶

■申し込み・問い合わせ
農業改良普及センター
☎0194・66・9683

土地境界の相談について

盛岡地方法務局と境界問題相談センターいわて（岩手県土地家屋調査士会）では、連携して境界問題の解決を支援します。

○筆界特定制度

法務局の職員が専門家の意見を踏まえて、申請者などの意見に拘束されず、現地における土地の筆界の位置を特定します。

○土地家屋調査士会ADR制度

土地家屋調査士および弁護士が相談・調停を行い、柔軟に問題解決のお手伝いをします。

■問い合わせ
・筆界特定制度
盛岡地方法務局
☎019・624・9855
・土地家屋調査士会ADR制度
☎019・908・7830

各種自衛官を募集します

募集種目	応募資格	受付期間
一般曹候補生	18歳以上33歳未満	11月20日（金）まで
2等陸・海・空士（任期制自衛官）		通年
陸上自衛隊・高等工科学校生徒（推薦）	男子で中卒（見込含）17歳未満の者※学校長推薦者	11月27日（金）まで
陸上自衛隊・高等工科学校生徒（一般）	男子で中卒（見込含）17歳未満の者	令和９年１月14日（木）まで

※詳しくは下記にお問い合わせください
■問い合わせ
自衛隊岩手地方協力本部二戸地域事務所
☎0195・23・2529

お詫びと訂正

広報のだ９月号６ページのだスポーツニュースの記事で、橋場優依斗さんと紹介しましたが、正しくは橋場優衣斗さんでした。訂正してお詫びいたします。

みちのく潮風トレイル＆三陸ジオパークシンポジウム

○日時　11月29日（日）
午後１時30分～４時
○場所
浄土ヶ浜パークホテル３階
○対象　どなたでも参加可能
○料金　無料（要事前予約）
○申し込み
11月20日午後５時までに専用申込フォームまたはメールに件名を「シンポジウム参加申込」として（info@sanriku-geo.com）宛に送信（定員になり次第終了）

※申し込みはこちら▶

■問い合わせ
三陸ジオパーク推進協議会
☎0193・64・1230

ホッとひといき…

秋は楽しそうなイベントが目白押し！みんなが楽しめるようなちょうどいい天気になりますように。　（坂本良太）

毎月20日はワインの日
山葡萄ワイン紫雫MarineRouge各種が
10%割引で購入できます。

【販売店舗】
道の駅のだ　ぱあぷる
国民宿舎えぼし荘
問い合わせ:75-3980



屋根・外壁・一般建築・船底塗装
蜂の巣駆除
本波塗装
電話　0194-32-3408
携帯　080-3329-5478
下閉伊郡普代村20-77-8
インボイス登録事業所



１歳になったよ！



星川　大介さん・あや佳さん（中平）

次女
星川　楓歌（ふうか）　ちゃん

1歳おめでとう！これからもいっぱい笑って元気に遊ぼうね。
兄と姉より



藤島　夢也さん・璃さん（北区）

長女
藤島　杏（あん）　ちゃん

あんちゃんお誕生日おめでとう♡これからも野球の応援よろしくね！
きっぺい、しどうより

みんなの声　イラストコーナー

スペースの都合によりイラストのみの紹介です。また送ってね！



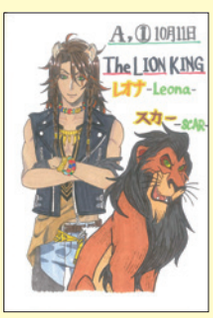
小田 彩葉 さん（本町・7歳）



北田 紗矢佳 さん（北区・7歳）



安藤 海音 さん（下新山・6歳）



Misaki さん（北区）

久慈 紬 さん（前田小路・8歳）



尾崎 櫻子 さん（新町・11歳）

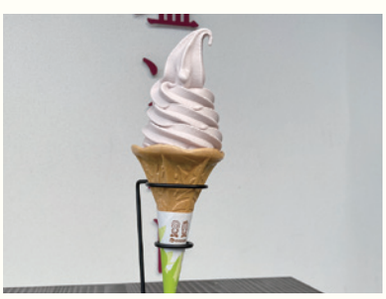


★広報クイズ★ 広報を読んでお答えください

≪問題≫
北海道様似町のアポイ岳の標高は何㍍でしょうか？
① 600㍍　② 750㍍　③ 810㍍

■応募方法
はがきに答え、住所（地区名）、氏名、年齢、イラストなどを書いて11月11日（水）までに、下記担当まで送ってください！
〒028-8201　野田20-14　未来づくり推進課　広報クイズ担当

■先月号の答え ▷　① 10月11日
■先月号の当選者　Misakiさん、久慈紬さん、尾崎櫻子さん



道の駅のだ「ぱあぷる」
期間限定の山ぶどうソフト
1個が3人に当たります

幌満川で自然と大地を体験
「こども鉱物教室 in 様似町」を開催

9月12日に幌満にあるジオラボ（地質研究所）で、子どもパークレンジャー2026「こども鉱物教室 in 様似町」が開催されました。参加者は、幌満川周辺で河原の石や各地の砂を観察した後、国立公園の概要やレンジャーの仕事などについて学びました。ワークショップでは、岩石標本づくりや石磨き体験に挑戦。石を丁寧に磨いて自分だけの「宝物」を完成させました。閉会式では「子どもパークレンジャー認定証」が授与され、地域の自然や大地の魅力を体感する1日となりました。



石や砂ごとの特徴を観察しました！

■発行：野田村　https://www.vill.noda.iwate.jp/　E-mail：mirai_mi@vill.noda.iwate.jp
■編集：未来づくり推進課　〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田20-14　☎0194-78-2963